



「自分らしい未来に向かって」

進路担当 久保田 憂

今年度より分教室に着任し、進路指導部副部長を務めることになりました久保田です。

今年度の進路指導は、本校進路指導部長の瀬戸上と久保田の2名体制となりました。これまで以上に、各学年団との連携を密に図り、「自分らしい未来」に向けて、よりよい進路選択ができるように努めてまいります。

さて、新年度が始まり、早くも2カ月が経ちました。生徒たちは、新しい環境の中でそれぞれ目標をもって学習しています。2年生は初めての施設・現場実習に向けて、3年生は卒業後の進路に向けてそれぞれが動き出しています。1年生も、これから始まる校内実習に向けて、動き出していきます。

今回は、「自分らしい未来」に向けて、働くうえで大切な力についてお伝えします。大切なことは「挨拶、返事」「生活リズム」「身だしなみ」の3点です。もちろんほかにもたくさんありますが、どうしてこの3点に絞ったかと言うと、働くための土台になるからです。

「挨拶、返事」についてはコミュニケーションをとるうえで必須です。企業や福祉事業所の方と話をしていると「まずは挨拶ができることが大事です」と常々言われます。もちろん挨拶だけできたら採用してもらえるわけではありませんが、挨拶や返事は基本中の基本です。基本がゆえに、卒業後就職してから挨拶を一から教えてもらえることはありません。今のうちに学校、ご家庭含めて日常的な習慣となるように意識させていきたいと思います。

「生活リズム」「身だしなみ」については、どちらも整えることが大切です。生活リズムで言えば、早寝、早起き、朝食などのように規則正しい生活を習慣にしてほしいと思います。生活習慣が乱れることで、体調を崩しやすくなったり、働く活力が低下し仕事に支障が出たりする原因になります。身だしなみを整えることは、清潔感を保つだけでなく、働くうえで関わるお客様や上司、同僚に安心感や信頼感を与えます。日頃から意識できるよう学校でも指導していきます。

「生活リズム」「身だしなみ」に関してはご家庭での協力も必要となってきます。ご家庭でもご指導いただき、施設・現場実習や卒業後の生活に向けてご協力をよろしくお願い致します。